

# 議会だより

発行／毛呂山町議会  
編集／毛呂山町議会だより編集委員会  
MOROYAMA ASSEMBLY NEWS

もろやま

〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地 TEL 049-295-2112 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp/kakuka/gikai/>



第25回 公民館まつり

## 12月の定例会

指定管理者の指定	2～3P
平成21年度補正予算 )	
町道路線の廃止・認定 )	4P
条例の改正・変更、議案の審議結果	5P
一般質問 11人	6～11P
人事・議会の動き・全員協議会ほか	12P

平成22年1月20日発行

第 67 号

この用紙は再生紙を使用しており、議員の自主編集で発行しています。

# 3議案可決

## 12月 議会定例会

平成21年12月定例会は、11月30日から12月9日までの会期で開催されました。主な議題は、条例1件、条例の改正4件、規約の変更1件、補正予算5件、指定管理者の指定3件、町道の路線の廃止・認定各1件、人事1件、財産の取得2件の審議をしました。なお議案審議に先立ち行われた一般質問は11名が登壇し活発な質問が展開されました。

### 年頭のあいさつ



栗田 秀彦 市長

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族おそろいで輝かしい新年をお迎えの事とおよろこび申し上げます。

一昨年のリーマンショックから百年来の経済不況が世界各国に訪れ、日本では昨年8月の衆議院議員選挙において政権交代が行なわれました。

我々は、正に歴史的な政治の転換期に直面していると言っても過言ではありません。

そして国では、いよいよ来年度予算審議を迎えます。民主党の子ども手当などを盛り込んだマニフェストが、どのように地方自治体に波及してくるのか。

地方分権が叫ばれ、時間の経過と共に厳しい行政運営は加速してきております。一方、多様化する町民ニーズへの対応と住民福祉の向上に、議会の責任は更に重くなったと感じております。今まで以上に町民の皆様と協働の精神で頑張る、住み良い毛呂山町づくりに努力する覚悟です。結びに、町民皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。

### 老人福祉センター

#### 山根荘（再指定）

○老人福祉センターの指定管理者を、毛呂山町連合寿

会に再指定しました。

●指定管理者となる団体

所在地 毛呂山町阿諏訪

1527番地

名称 特定非営利活動法

人 毛呂山町連合

寿会

代表者 理事長 川島淳男

●指定の期間

平成22年4月1日から

平成25年3月31日まで

#### 主な質疑

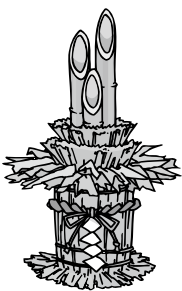
問 今までの駄目な部分を是正してがんばると言って頂きたい。

答 山根荘設置の目的等照らし合わせ活性化する手立てを十分考え、寿会と協力して問題の解決に向けて努力する。

問 利益が出ている。それに対して委託料が反応しないので問題はないか。

答 指定管理の運営を強化するためにパートタイムから常勤にして行きたい。

（賛成多数可決）



# 指定管理者の指定

## 町立図書館（新規指定）

○毛呂山町立図書館の指定管理者を、毛呂Bookとしました。

●指定管理者となる団体

所在地 日高市原宿

490番地11

名称 特定非営利活動法人

毛呂Book

代表者 理事長 渡邊庸久つねひさ

●指定の期間

平成22年4月1日から

平成25年3月31日まで

### 主な質疑

**問** 理事長は前の教育長で良いのか確認したい。

**答** 元の教育長。

**問** 理事の2名はどのような方か。

**答** 一人の方は役場に入所当時、図書館職員で司書の資格を持ち、定年退職時は税務課の担当。現在2名と



新規に毛呂Bookが管理する町立図書館

も、図書館の臨時職員。

**問** 図書館と言う教育機関の運営に当たり長期的視点に立った運営が困難であり、職員研修の確保や後継者育成が困難であると取り上げられていたが払拭されるか。

**答** 町と指定管理者との信頼関係によるものと思うが、町が監督者として注意を払い助言しながら良い管理をしていければ、良い関係が出来ると思う。

（賛成多数可決）

## 総合公園及び 体育施設（新規指定）

○総合公園及び、体育施設の指定管理者を、毛呂山町体育協会としました。

●指定管理者となる団体

所在地 毛呂山町大類

717番地

名称 一般社団法人

毛呂山町体育協会

代表者 代表理事

平野新一

●指定の期間

平成22年4月1日から

平成25年3月31日まで

### 主な質疑

**問** 5年契約が多いようだが3年の訳は。

**答** 町の指定管理期間は従前より3年を期間としているので、それにならった。

**問** 一般社団法人は、法人化し易いが、指定となる団体は財団法人が多い。後になって運営上問題が生じないか。

**答** 中身的には、町の体育協会であり、営利的、収益的事業ができるということ、一般社団法人とした。

（賛成多数可決）

※指定管理者の指定をしようとするときは、あらかじめ、議会の議決を経なければなりません。



新規に体育協会が管理する体育施設

平成21年度

# 補正予算

## 一般会計（第4号）

予算総額86億5,785万3千円

歳入歳出それぞれ8千698万3千円を追加。

### 主な内容

- 人事院勧告等に伴う職員の給料等の調整。
- 生活保護受給世帯及び町民税非課税世帯に対する新型インフルエンザワクチン接種費用軽減事業補助金。
- 町内側溝修繕。

（賛成多数可決）

## 一般会計（第5号）

衛生費の予防費を新型インフルエンザワクチン接種費用軽減事業補助金748万8千円の追加をし、同額を予備費の減額。

### 主な内容

- 1才児から中学3年生相当年齢迄接種料1回目3,600円、2回目2,550円、計6,150円の内3,000円の補助限度額で補助するもの。尚、すでに接種済の方については当町の保健センターに申請することにより補助を受けることが出来る。

（全員賛成可決）

## 国民健康保険特別会計（第2号）

予算総額42億432万8千円

歳入歳出それぞれ310万円を追加。

### 主な内容

- 保険給付費の支払い見込み額を算定し追加された。その他、出産育児一時金の医療機関への支払いに係る手数料を追加。

（全員賛成可決）



インフルエンザ予防接種

## 水道事業会計（第1号）

### 収益的収入及び支出

518万6千円の減額で、収益的支出の合計は7億7千557万2千円となり、損益勘定は1千556万2千円の純利益。

### 資本的収入及び支出

23万1千円の増額で資本的支出の合計は3億9千303万2千円となり、収入額が支出額に対して不足する額3億8千209万7千円は補てん財源で補てん。

### 主な内容

- 人事院勧告等に伴う職員の給与改定及び職員異動に伴う人件費。

（賛成多数可決）

## 介護保険特別会計（第2号）

予算総額15億8,763万8千円

歳入歳出予算の変更は無く組替えのみ。

### 主な内容

- 居宅介護サービス給付費（要介護1～5の方が受ける訪問介護サービスや通所介護サービスなど）及び介護予防介護サービス給付費（要支援1、2の方が受ける訪問介護サービスや通所介護サービスなど）を21年度実績に基づき1年分を推計し、それぞれを補正。

（全員賛成可決）



町道の廃止・認定を行ない完成した築堤（写真中央）

（全員賛成可決）

延長	472m	延長	944m
面積	1,024㎡	面積	2,451㎡

○廃止  
○認定

平成20・21年度で国土交通省関東地方整備局、荒川上流河川事務所施工の越辺川上流改修事業（苦林地内右岸堤防工事に伴う事業）地内に町道があるため（町道5路線）の廃止・認定

町道路線の廃止・認定  
苦林地内

# 条例の改正・変更について

◎毛呂山町防犯のまちづくり推進条例

防犯のまちづくりの推進に関し基本理念を定め、町・町民・事業者及び土地建物所有者等の責務を明らかにし、基本事項を定め安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。  
平成22年4月1日から施行。  
(全員賛成可決)

◎職員給与に関する条例等の一部を改正する条例

民間の給与、ボーナスの減少に伴い、国家公務員の月例給与、期末・勤勉手当の引き下げに準拠し、人事院勧告に基づき町条例を改正し実施するもの。  
◆改正後支給率と減額率  
6月 1・95か月  
(0・2か月減)  
12月 2・20か月  
(0・15か月減)  
(賛成多数可決)

◎学校・公民館用デジタルテレビの取得

取得価格 1526万円  
購入数量等  
パナソニック製50型 据え置き型17台  
移動スタンド型57台  
(内公民館2台)  
契約の相手方  
毛呂山町前久保南  
ホンゴウ電器  
納入期限  
平成22年3月19日  
(全員賛成可決)

# 財産の取得

◎教育用

取得価格 937万円  
購入数量等  
富士通製  
コンピュータ91台  
契約の相手方  
東京都中央区  
富士電機ITソリューション(株)  
納入期限  
平成22年3月19日  
(全員賛成可決)

◎毛呂山町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例

民間の給与、ボーナスの減少に伴い、国家公務員の期末・勤勉手当の引き下げに準拠し、人事院勧告に基づき、町条例を改正し実施するもの。

◆改正後支給率と減額率  
6月 1・925か月  
(0・2か月減)  
12月 2・175か月  
(0・15か月減)  
(賛成多数可決)

◎職員の子育休休業等に関する条例等の一部を改正する条例

職員の子育休休業等に関する条例等の一部を改正する条例 (全員賛成可決)

◎毛呂山町在宅重度心身障害者手当支給条例の一部を改正する条例

県の補助金交付要綱の改正に伴い、在宅重度心身障害者手当支給対象者の範囲を変更するもの。  
(賛成多数可決)

◎埼玉県市町村総合事務組合の規約変更  
(全員賛成可決)



## 議案の審議結果 (12月定例会)

○は賛成 ×は反対 退は退席 討は討論 議は議長

議案	議員名 (期数順)													審議結果	
	宮寺征二	井上健次	藤岡健司	下田一甫	岡野勉	川上伸子	伊藤和由	菅野博子	小峰明雄	高橋達夫	栗田秀彦	長瀬衛	岡部和雄	堀江快治	
71 毛呂山町防犯のまちづくり推進条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
72 毛呂山町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
73 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
74 職員の子育休休業等に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
75 毛呂山町在宅重度心身障害者手当支給条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
76 埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
77 平成21年度毛呂山町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
78 平成21年度毛呂山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
79 平成21年度毛呂山町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
80 平成21年度毛呂山町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
81 毛呂山町老人福祉センター山根荘の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
82 毛呂山町立図書館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
83 毛呂山町総合公園及び毛呂山町体育施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
84 町道の路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
85 町道の路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
86 固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
87 平成21年度毛呂山町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
88 財産の取得について(学校・公民館用デジタルテレビ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
89 財産の取得について(教育用コンピュータ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

# いっぱん質問

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

## 質問議員と質問事項

- 岡部和雄議員** ① 毛呂山町のスポーツと町の活性化  
② 職員のやる気  
③ 毛呂山町の特産品と農産物  
④ 小沢町長に問う
- 藤岡健司議員** ① 教育  
② 民俗資料館  
③ 浄化槽
- 小峰明雄議員** ① 効率的な施設管理  
② 教育・子育て環境の充実
- 堀江快治議員** ① 現況経済の認識と見通し  
② 猛威を振るう新型インフル、本町の現状と町民負担の軽減は
- 川上伸子議員** ① 新型インフルエンザワクチン接種に助成  
② 救急キット配布事業
- 高橋達夫議員** ① 平成22年度の予算編成  
② リプラ対策事業、コミュニティ施設  
③ 町職員採用試験
- 井上健次議員** ① 毛呂山町と埼玉医科大学  
② パブリックコメント制度  
③ 情報公開度  
④ 観光事業
- 長瀬 衛議員** ① 政治変化と町政  
② 保育行政  
③ 市民農園計画
- 伊藤和由議員** ① ハツ場ダム水利権負担金の納付経過・状況・対応は？  
② 町内循環バスの利用状況、利用者の声は？
- 岡野 勉議員** ① 町内循環バス  
② 子育て支援(就学援助及び保育園)
- 下田一甫議員** ① やぶさめサミット開催にあたり問う

※内容については、各人の原稿をもとに、質問順で掲載いたしました。質問順は抽選により決定されます。

## 10年後の毛呂山町は？

### 道路網を整備し、活性化させる

岡部 和雄 議員

**問** 町のスポーツ活動状況は。

**答** 昨年度野球連盟チームの東日本大会出場。少年野球チームの関東団地少年野球大会の関東大会準優勝。バスケットジュニアリーグ男子の県大会優勝。

**問** スポーツイベントの現状。  
**答** 健康フェア、町民レク、毛

呂山鎌北湖マラソン、ペタンク、グランドゴルフ大会を年間開催。

**要望** 鎌北湖マラソン大会は、交通規制を行い町内循環型に。  
**問** 町民レクの今後は。

**答** 来年第43回町民レクは、大類グランドで10月3日に開催。

**問** 職員のやる気と職場の雰囲気。

**答** 平成22年4月の263名の定員適正化計画を達成している。

今後5年間で67名が定年退職を迎える。職場の雰囲気は良好です。職員のやる気を損なうことなく住民サービスの向上に努力する。

**問** 「ゆず」と農作物について

**答** 滝ノ入地区は、ゆずオーナI組合を設立した。今後も積極的にPRする。新たなゆず加工商品の開発もする。町の農産物は突出した売上げを誇る品目がない。今後も農業団体に補助金を支出し活動を支援していく。

**問** 小沢町長に問う

10年前と現在の町の姿は町

長の描いた予想通りか。

**答** 財政面で苦労した10年。公債比率を下げ財政力指数を上げ財政調整基金も増額できた。新飯能寄居線、野久保線の整備を進め町の活性化を図ってきた。

**要望** 町が大きく変化する

チャンスは新飯能寄居線が開通した時である。集客的機能を持ち商工農連携できる大規模施設を検討すべき。

**問** 政権が変わった対応は。

**答** 鳩山総理は、地域主権を確立させる表明をしているので町の実情を判断願う。



平成23年開通予定の新飯能寄居線



品質の良い毛呂山産米

## 学校給食に地場産米を

今後、農協、給食会とも協議をしていきたい

藤岡 健司 議員

**問** 地場産食材の使用について、米の地場産米の食材について伺います。

**答** (財)埼玉県学校給食会と契約していて、埼玉県産の米を使用。21年度の町の米の取れ高は約299トンで、JAいるま野

毛呂山支店が取り扱った量は約40トン。給食センターでの使用量は、1回260kgで本年の193回の給食の内113回がご飯を予定していることから約30トンの量が必要。JAいるま野毛呂山支店にて取り扱った年間量の $\frac{3}{4}$ が計算上必要。現状から

見ると、大変厳しい状況。毛呂山町産のお米が給食に出せるように今後、農協、給食会とも協議をしていきたい。

浄化槽について

**問** 浄化槽は個人設置型から市町村設置型へ発展させて、自治体の責任で維持管理されることが望ましいとされていますが、町はどう考えているか。

**答** 市町村設置型については、近隣では、鳩山町及びときがわ町が既に実施しており、設置費用に關しておよそ6割を町が負担しているということです。これを仮に本町で実施した場合は、

本町の単独浄化槽及び汲み取り便槽の総設置基数が約3,100基であり、5人槽の一基当りの町負担額を54万円で換算すると16億7千400万円の財源が必要となる。厳しい財政状況を考えると、個人設置型を継続して推進し、市町村設置型の実施は現在のところ考えていない。

歴史民族資料館について

**問** 発掘調査などについて伺う。  
**答** 開発に伴う試掘調査で多くの埋蔵文化財が発見され、今年度は、町内では最大規模の縄文時代の遺跡である葛貫地内の新田東遺跡で住居跡等を調査している。

## 行政刷新会議で廃止の理科支援員の継続を

町費で小学校への配置を継続

小峰 明雄 議員

**問** 指定管理者制度の見解は。

**答** 施設の管理を民間の能力を活用し住民サービスと経費の節減を図ることが出来る制度。

**問** 効果的な施設整備の在り方。

**答** 経済性も考慮し公共の福祉に照らし住民の視点に立った公共施設の効用を確保し行ないたい。

**問** 施設の適切な維持管理と有効活用に施設毎に行政コスト計算書を作成し町民への情報提供。

**答** 試作は行なっているが公表には至っていないので今後、住民に解りやすい形で公表に努力。

**問** 平成22年度の当初予算編成の内、小学校費・中学校費・幼

稚園費の特色のある重点施策は。

**答** 学校図書館の図書予算を措置。川角中学校と泉野小学校の校舍耐震補強工事を1年前倒しをして実施。教科指導支援員の複数配置。学校教育指導員を配置し支援員の資質の向上を図る。中学校へ補習支援員を配置し基礎学力の不十分な生徒を指導。

平成21年度は不登校の児童生徒数は減少したが不登校対策相談員を複数配置。生徒指導支援員の配置。私立幼稚園就園奨励費補助金事業と預り保育補助金事業を継続し、増額支援を検討。  
**問** 平成22年度の当初予算編成、

子育て支援の重点施策は。

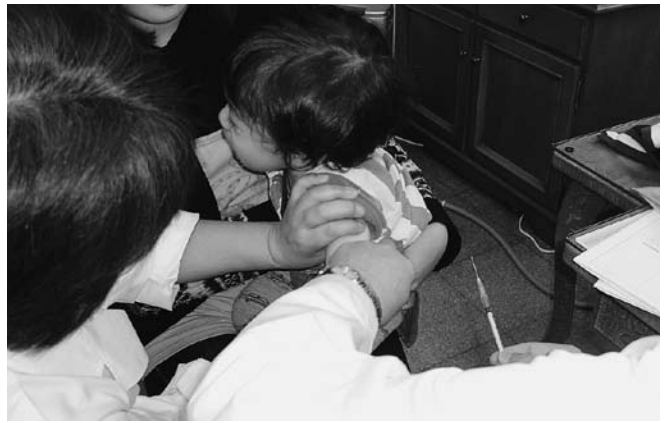
**答** こども医療費の継続。第3子目以降の保育料の無料化を継続。新保育所の建設を実施。学童保育所の利用者の健全育成に努めます。

**問** 平成22年度の当初予算編成での母子保健事業は。

**答** 妊婦健康診査は本年度と同様に検査回数14回分に係る費用を助成。妊婦超音波検査に係る助成を従来の1回から4回へと拡充予定。出産後の第1子と産婦等への家庭訪問を実施。予防保健サービスの充実を図る。



理科教育の充実を!



泣くな・ガンバレ・予防接種

## インフルエンザ予防接種、 負担の軽減は

### 町独自の助成実施要項を検討中!!

堀江 快治 議員

現況経済の見通しと認識

**問** 町に停滞的ムードが  
充滿している。町長の認  
識を伺いたい。

**答** 昨今の景気低迷で、  
税の減収や、商店街の空  
洞化など否めない現況、  
着実な行政運営で地域の

活性化に向け努力する。

**問** 野久保線事業に多大な財源  
が必要、他のインフラ整備に影  
響が出ると思われるが。

**答** 様々な整備要望があると認  
識、国、県の補助金導入を視野  
にバランスの取れた道路整備を  
進める。

**問** 野久保線は「見えざる手」  
による自然活況が期待出来る  
か。

**答** 10年先位には、活況を呈す  
ると推察する。

**問** 工場誘致の見通しは。

**答** 企業誘致促進条例の効果も  
あり相談は増したが決定なし。  
手厚い優遇制度を武器に積極的  
な活動を展開する。

**インフルエンザ対策**

**問** 猛威を振るう新型インフル  
エンザ、町の感染実態は。

**答** 本町の患者総数は、把握し  
ていないが、坂戸保健所管内で  
は、発生警報基準値にせまる。

**問** 町の対策と負担軽減は。

**答** 不測の事態に対応すべく5  
月18日「対策本部」を設置、6  
月19日初の患者を確認。更なる  
対策の為、全戸にチラシを配布。  
70歳以上高齢者に肺炎球菌ワク  
チン接種の助成を開始。

**問** 教育現場の状況は。

**答** 小学生は15%、中学生は19  
%が感染実態。

**問** ワクチン接種が最大の防  
御。併せて負担助成は。

**答** 一刻も早く接種が出来る  
様、現在町独自の負担軽減策の  
実施要項を準備中。

## 新型インフルエンザ ワクチン接種に助成を

### 町独自で費用負担の一部を 助成する準備を進めている

川上 伸子 議員

**問** 新型インフルエンザに対す  
る町としての対応策。

**答** 町としては、広報、全戸配  
布チラシ、町ホームページ等に  
よる予防対策の情報提供や保健  
センター及び高齢者支援課に専  
用相談窓口を設け、保健師によ  
る相談体制の実施、坂戸保健所

管内新型インフルエンザ対策連  
合会や医師会を通じ、医療体制  
の整備、ワクチン接種に関する  
対策を実施している。

「救急キット配布事業」  
自宅で具合が悪くなり、救急  
車を呼ぶなど「もしも…」の時  
の安全と安心を守る取り組みと

して、かかりつけ医や、持病な  
どの医療情報、薬剤情報提供書、  
診察券、健康保険証等の写しや  
本人の写真、緊急通報先などの  
情報などを入れた専用の容器  
「救急医療情報キット」を冷蔵  
庫に保管することで救急隊員が  
患者情報をいち早く把握するこ  
とができる取り組みが全国的に  
広まっている。冷蔵庫に保管す  
る理由は、ほとんどの家庭にあ  
り、台所にあることから救急隊  
員の手間を省くことで迅速かつ  
適切な救命処置ができる。

**問** この事業の町の取り組みは。  
**答** 救急キット事業は平成20年

5月に東京都港区で導入  
し、その他、いくつかの自  
治体でも導入や研究がされ  
ている。救急キットが備え  
てあると救急隊員が必要と  
している医療情報等が円滑  
に取得できる方法として有  
意義と考える。当町におい  
ても同キットを備えること  
で緊急時に適切かつ迅速な  
対応が期待できることか  
ら、安心、安全を守る取り  
組みとして有効な手段と思  
う。今後、使用する消防組  
合、関係課と協議し、前向  
きに検討してまいりたい。



早急にインフルエンザワクチン接種の助成を





79名が受験した21年度毛呂山町職員採用試験

## 町職員はどのようにして採用されるのか

### 成績主義の原則の基に合格者を決める

高橋 達夫 議員

**問** 町職員の試験から採用までの流れは。

**答** 毎年9月下旬に埼玉県町村会主催の統一試験による第1次筆記試験を行い、1次試験の合格者に対し、2次試験を実施し、成績主義の原則を基

に最終合格者を決定し、翌年度の4月1日から採用する。

**問** 20年度、21年度それぞれの受験者数と採用予定職員数は。

**答** 20年度の受験者数は67名で採用職員数は一般事務職10名、21年度の受験者数は79名、採用予定職員数は一般事務職5名、

保健師3名である。

**問** 20年度、21年度の1次試験合格者数と採点方法は。

**答** 1次試験合格者数は20年度は30名。平成21年度は27名。埼玉県町村会で採点し、その結果が町に送られて来る。

**問** 2次試験はどのような試験を行うのか。

**答** 作文と面接試験を実施する。町では1次試験で公務員としての知識を判定、2次試験の作文で文章作成能力を判定、面接試験で積極性や協調性、堅実性や将来性等を総合的に判定し最終合格者を決定する。

**問** 採用者数の内、町内在住者の割合は。

**答** 20年度は採用10名の内、町内在住者は7名、21年度は採用8名の内、4名が町内在住者である。

**問** 町ではどのような人材を求めているのか。

**答** 住民に最も身近な行政を担う町職員として、自らの責任において、社会情勢の変化や住民の行政ニーズに迅速かつ的確対応し、柔軟な発想とバランス感覚を備え持ち、様々な行政課題に積極的に挑戦していく姿勢を持った人材を求めている。

## 一人当たりのゴミの量が多い毛呂山町

### 設置型生ゴミ処理機の導入を働きかける

井上 健次 議員

答弁を聞いた。

**問** 埼玉西部環境保全組合（以下保全組合）の構成市町、鶴ヶ島市・毛呂山町・越生町・鳩山町の中で一人当りのゴミ量は、毛呂山町が一番多い状況である。今年9月議会、その原因について町担当課より「埼玉医科大学などによる食品残渣」という

「保全組合における各構成市町の負担金は、その市・町の年間ゴミ搬入量割75%の計算式となっている。事業系持ち込みゴミの量によって毛呂山町の負担金は増えている」という、私の見解は間違っているか。

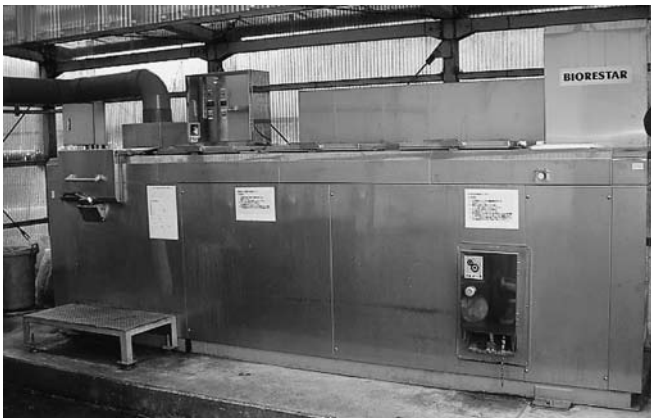
**答** 事業系ゴミについては、手数料をとっているため事業系ゴミ処理経費から手数料を差し引いた金額を割合として負担金に加味している。

**問** 経費として負担金から差し引かれるが、翌年度の町負担金を算出する75%の全体量の中に入っている認識でよいか。

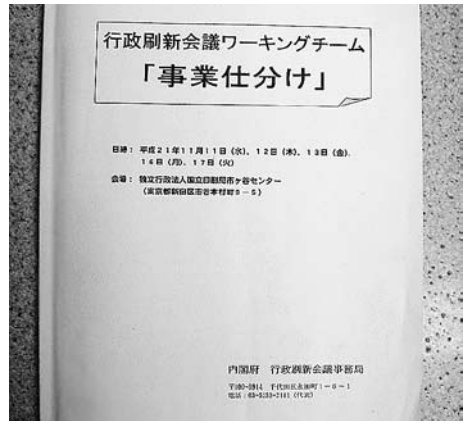
**答** 議員の言われる通りです。  
**問** 町は行財政改革として、直接町民に受益者負担の導入による公民館の有料化や体育施設の有料化を進めてきた。またこれから施行される企業誘致促進条例は、固定資産税相当額を10

年間補助するものだが、それより今回の問題のように事業所へゴミ減量化を働きかけ、町負担金が減少する方が財政効果として時間的にも早く、顕著に数字として現れるものだ。

**答** 保全組合の負担金のように搬入量割が75%を占める場合、排出量の大きい事業所に直接働きかけてゴミ減量化をしていく事は、指摘通り効果はあると思う。今後、一般の家庭や事業所に設置型の生ゴミ処理機等の導入を働きかけていく。



においの問題が無い事業用生ゴミ処理機



### 町でも必要「事業仕分け」

## 事業仕分け！野久保線の費用対便益検証は？

聞いた事もなく、行ったことはない

長瀬 衛 議員

**問** 税の用途を検討し、優先順位等を公開の場で行う事業仕分けが高い評価を受けている。国民目線も変化している。

**答** 線を進めているが単なる妄想だけでは最早、通用しない。野久保線事業の投資効率性を評価する為の費用対便益計算を示せ。

**問** 理論的には承知しているが、実際には難しい。国ではやるが町では行ったことがなく、都市計画道路を便益計算して作っ

**答** 線を進めているが単なる妄想だけでは最早、通用しない。野久保線事業の投資効率性を評価する為の費用対便益計算を示せ。

## 中止されるハツ場ダム 町の事業負担額の実情は

毎年の負担だが、20年度では24万2千円の支払い

伊藤 和由 議員

新政権は地域主権・地方分権を主張しながらも、吾妻川流域住民や1都5県の利水への思い入れを無視し、国が建設を進めてきたハツ場ダム事業を一方的に中止する方針を固め、関係市町村に大きな波紋を与えている。県は、県民の生命財産を守る

観点からダム事業に参画し完成を前提に暫定水利権として県民の水道水を確保し、多額のダム建設事業費を負担して来ている。

**問** 町は、飲料水を安定的に確保する為、平成3年から県水を導入し、水資源対策ダム使用権として毎年負担金を支出してい

**答** 町はこの基金より毎年ダム使用権として47万2千円を支出し、平成20年度の負担割合では、ハツ場ダムの事業費は、1年間で24万2千円を負担した事に成る。

**問** ダム建設中止により、渇水時には県水が早期より制限され町民への給水に憂いを残し、今

後、町の財政負担・水利確保の代償を伴う重要な課題であると思うが、如何か？

**答** 議員の提案の通りです。

**問** 町内循環バスが10月より運行され、順調に利用されている様だが、乗車人数、利用状況は、如何か？

**答** 山・里の各コース共、各便平均で2人から6人の利用者があり、10月の実績で1,770人、1日平均で84人乗車を頂き、順調に御利用頂いている。今後も運行経路、時刻の周知を図り、利便性と利用者向上を図る。

「公・民」保育園整備に 不公平感！

5年後、町未就学児激減で町保育園入所は400人程度となり、現体制は成り立たない。税を使い公立を次々と建替え、民間への助成は拒否している姿勢は問題だ。特別保育園など民間は幅広いサービスを提供している。

**答** 財源面でみどり保育園への対応は出来ない。

**問** 実施すべき、市民農園！

22年度の計画は？

農家等の開設者へ整備補助等の支援を考えており、予算要求を考えている。



着々と進むハツ場ダムの補償工事



10月順調にスタートした「もろバス」

## 循環バスを「町づくりの活性化」に活かせ!

### 利用者の意見を聞いて行く

岡野 勉 議員

**問** 今年10月から町内循環バスがスタートした。現在までの乗降客数及び予定利用者数との比較は。また、出されている要望・意見はどんなものか。

**答** 10月の21日間の乗降客数は1,770人であり1便平均4.2人、コース別では埼玉医大や葛貫、滝ノ入地区で1便2.2人。目白台、苦林、川角、岡本団地で1便6.8人。医大、大谷木、阿諏訪地区が3.2人。旭台、学園台、西大久保地区が4.7人となっている。予定利用者数は1便当たり2人と想

定したが4名の2倍以上の乗車。要望では、逆コースがあるとよい、もう少し遅い時間まで運行されるとよい、土・日にも運行されるとよい、バス停が増えるるとよいなど。

町民との協働でバス運行を!

**問** 「町内循環バス」について思った以上の評価を得ている。いつまでも「役場検討委員会」に固執せず、住民が町づくりの主体として、総合振興計画の「協働のまちづくり」に則り参画する場が必要だ。また、バスの優位性を活かし、町の活性化など、末永く町民に愛される「循環バ

ス」に育てていくべきと思うが。今後どんな手法で「町内循環バス」を運営していくのか。

**答** 運営手法は「役場検討委員会」で安全性や利便性など慎重に討議してきた。今後は直接利用者の声を聞きとる。様々な時間帯の42便の利用者から意見を伺ってきた。これらの意見をもとに、より利便性の高い循環バスを目指していきたい。

**要望** 何度も問う「利用者の意見を聞く」では狭い。行政と住民はパートナーとして、広範な住民の意見を直接反映させる「協議会・公聴会など」必要だ。

## 「やぶさめサミット」を契機に馬場等の改善を

### 関係者と話し合いを進める

下田 一甫 議員

**問** 流鏑馬は平成17年に埼玉県指定無形民俗文化財に指定、町が誇る祭りとして当日は多くの観客で賑わう。存続出来るよう町として更なる支援は出来ないか。

**答** 流鏑馬は平成17年に埼玉県指定無形民俗文化財に指定、町が誇る祭りとして当日は多くの観客で賑わう。存続出来るよう町として更なる支援は出来ないか。

**問** 馬場の延長は出来ないか。

**答** 馬場の延長は出来ないか。

**問** 流鏑馬を馬が快適に走れるよう改修出来ないか。

**答** 流鏑馬を馬が快適に走れるよう改修出来ないか。



改修が待たれる馬場

## 人事

固定資産評価審査委員会委員の選任

浅見 弘 氏（再任）  
昭和14年1月生  
毛呂山町大類

## 全員協議会

◎11月30日の議題

- 「毛呂山町防犯のまちづくり推進条例」について
- 学校・公民館用デジタルテレビ及び教育用コンピュータの購入について
- 小・中学校ストープ入替え予算の内容変更について
- ◆議会協議
- 一問一答方式の議事運営について

◎12月9日の議題

- 議員視察研修について
- 一般質問の議事運営について
- 質疑応答時間を90分から60分に変更
- その他
- 本会議場の改修について



## 議会の動き

- 10月20日 第66号議会だより発行
- 28日 入間郡町村議会議長会議員研修会・表彰式（毛呂山町東公民館）
- 30日 埼玉県町村議会議長会役員会（埼玉県自治会館）
- 11月10日 入間郡町村議会議長会（毛呂山町役場）
- 20日 議会運営委員会
- 11月30日 第4回（12月）議会定例会
- 12月9日 議会運営委員会
- 11月30日 全員協議会
- 12月9日 議会運営委員会
- 9日 全員協議会

次回定例会は3月です。

### 12月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数(人)
11月30日(月)	0
12月1日(火)	16
2日(水)	45
3日(木)	1
4日(金)	1
9日(水)	1

## 傍聴席



毛呂山町議会、一般質問における一問一答方式を視察にいられた越生町議会



新年を迎え、昨年の夏より政治の流れが大きく変わりました。

新政権による「事業仕分け」の予算編成が実施されましたが、町に及ぼす影響が心配されます。

少子高齢化をむかえる昨今、年金・医療・介護など社会保障へのさまざまな影響が懸念されます。真の国民のニーズを的確につかみ「実現可能」で「適合性」の取れた政策を望むものです。

今年も皆様に分かりやすい議会だよりをめざし、頑張っています。

川上のぶこ

### 編集委員

委員長 井上 健次  
副委員長 宮寺 征二  
委員 藤岡 健司  
下田 一甫  
岡野 勉  
川上 伸子

アドバイザー

（議長） 栗田 秀彦

### 訂正

前号の平成20年度水道事業決算額が誤っていました。正しくは、事業収益決算額7億8836万円、事業費用決算額7億6094万円でした。訂正してお詫びいたします。